

認知症対応型デイサービスセンター たけんの  
令和5年度 第2回運営推進会議 議事録

- 日時 : 令和6年3月28日(木)
- 場所 : 特別養護老人ホーム たけんの 会議室
- 出席者 : 運営推進会議委員関係
- ・ご利用者様(要介護3 女性)
  - ・ご家族様(ご利用者様 要介護1 女性)
  - ・岳野町代表者(元岳野町町内会長)
  - ・民生委員(八の久保地区民生委員)
  - ・知見を有する者(認知症対応型デイサービス「ここ・こ」管理者)
  - ・施設長(認知症対応型デイサービスセンター「たけんの」)
  - ・事務長(認知症対応型デイサービスセンター「たけんの」)
  - ・責任者(認知症対応型デイサービスセンター「たけんの」)
- 欠席者 : 佐世保市職員(長寿社会課 高齢支援係)

\* 構成員全6名中、半数以上の5名出席、欠席1名。  
よって定足数を満たした。

## 会議概要

### 1. 実施事業

- ・事業名  
認知症対応型通所介護(第2種社会福祉事業)
- ・利用定員  
1日12名(地域密着型サービス)
- ・サービス提供時間  
9:00~16:30(送迎の時間は除く)
- ・通常事業の実施地域  
佐世保市(中学校区の柚木、大野、中里、相浦、日野、浅子、祇園、清水、  
光海、愛宕、野崎、世知原、吉井)の区域とする。



12月

- ・ クリスマス会
- ・ 年賀状作り
- ・ ウメ、だるま作成（貼り絵）

1月

- ・ ピザ作り
- ・ ベビーカステラ作り

2月

- ・ 節分
- ・ お内裏様とお雛様作成
- ・ ドライブ（烏帽子岳）
- ・ さくら作成（貼り絵）

3月

- ・ 中里・皆瀬地区自治協まつり
- ・ 食レク（海鮮丼作り）

#### 《園芸療法》

10月

- ・ うべ 収穫
- ・ 柿 収穫

11月

- ・ 干し柿 収穫

2月

- ・ スイートスプリング 収穫
- ・ 八朔 収穫

#### 《お出かけ編》

##### 1. ちょっと江口製菓まで！

中里町にあるお菓子の老舗の江口製菓までみんなのおやつを買いに、お出かけしてきました。おいしそうなお菓子がたくさんありましたが、やっぱり“和菓子”がいちばん！！

##### 2. 展海峰までドライブ！

今日は、天気が良かったので、ちょっと展海峰まで足を延ばしてみました。景色も最高で、コスモスもきれいに咲いていました。

##### 3. 「ふるさと館」で、秋の恵みを！

針尾東町にある“ふるさと館”にお出かけしました。お店には、秋の恵みが山ほど置いてあり、参加されたみなさんは、大変喜んでいらっしゃいました。実りの秋、食欲の秋、美味しいものをたくさん食べて、元気を出していきましょう！！

#### 《食事レクレーション編》

##### 4. ピザを作っちゃいました！

厨房の職員さんにもお手伝いをしてもらってピザを作ってみました。生地を練ってケチャップをつけて、お好みの具を乗せたら、あとは焼くだけ・・・！焼けるのが待ち遠しい！！

## 《一日の流れ》

- 8：30 ～ 送迎（迎え） 《健康チェック》
- 9：45 ～ 各種機能訓練 《体操等》
- 10：00 ～ 入浴 《展望浴》
- 12：00 ～ 昼食  
服薬の確認、口腔ケア
- 14：00 ～ 個別レクリエーション
- 15：00 ～ おやつ提供
- 16：30 ～ 送迎（送り）

\* 各種機能訓練、個別レクリエーション等につきましては、その方の状況にあったプログラムを実施いたしております。

## 4. 新たな取り組み、および課題

### 《取り組み》

- ・少人数でのドライブを再開している。
- ・感染症のリスクはあるものの、少しずつ施設行事を再開している。
- ・新しく、職員1名が増員している。

氏名： K・T

雇入日： 令和6年1月1日

## 5. 職員構成

管理者	1名	(常勤兼務)
生活相談員	3名	(常勤兼務)
機能訓練指導員	1名	(常勤専従)
介護職員	2名	(常勤兼務)
介護職員	2名	(常勤専従)
介護職員	1名	(非常勤)

### 配置人員内訳（資格等）

配置 資格名	常勤専従	換算数	常勤兼務	換算数	非常勤	換算数
介護福祉士			2名	2.0		
社会福祉主事			1名	1.0		
介護職員実務者研修	1名	1.0				
ヘルパー2級	1名	1.0			1.0	0.6
准看護師	1名	1.0				
その他						

## 6. 各種研修への取り組み

### 《令和5年度 下半期 研修内容》

- ・服薬介助方法・褥瘡予防・看取り介護
- ・介護事業所に必要な接遇・マナー
- ・慢性疼痛に対する薬物療法と運動療法
- ・正しいトランスファーとポジショニングの理解
- ・ユニットケアの理解
- ・結核と新型コロナウイルス感染症の理解
- ・各種オンライン研修に参加（入浴介護、認知症対応、接遇等）

### 《令和6年度 上半期 研修予定》

- ・身体拘束廃止、高齢者虐待防止、権利擁護の理解について
- ・危険予知トレーニングの理解
- ・服薬の方法、感染症予防のための対策
- ・正しい口腔ケア
- ・身体拘束廃止、高齢者虐待防止、権利擁護の実践について
- ・各種オンライン研修（入浴介護、認知症対応、ほか）

## 7. 苦情・事故等発生状況

### 《令和5年9月1日から令和6年2月29日》

- |         |     |    |   |
|---------|-----|----|---|
| ・苦情     |     | 1  | 件 |
| ・事故     | 転倒  | 0  | 件 |
|         | 誤薬  | 0  | 件 |
|         | 外傷  | 0  | 件 |
|         | 紛失  | 0  | 件 |
|         | その他 | 0  | 件 |
| ・ヒヤリハット |     | なし |   |

### 《苦情内容》

N氏の送りの送迎の際に、ご主人様から車を降りるときに、運転席の窓が全開になっていたとの話があり、それに対して本人が嫌がって固まっていたとの報告を受ける。（施設長宛）

### 《事実》

本人から暑いとの意思表示があり、運転手の肩を叩く行為が見られ、運転席の窓を全開にしたものの、助手席後の窓を少し開けていたため、風が外に抜けるようにしていたため、固まったりするような状況にはならなかった。

#### 《原因》

暑さから運転手の肩を叩いたり、他利用者に寄りかかるなどの行動が見られており、他者へ窓を開けることに対して同意を得られたため、直接影響を受けにくくするように運転席の窓を全開していたことが原因と思われる。

#### 《対策》

窓を全開にしないことと、衣服での調整ができるように、天候やその時の状況に合わせて、予備で準備して頂いたり、帰りの服装の判断をたけんの職員に任せてもらうようお願いする。

家族より、必ず朝と同じ服装で返して欲しいとの依頼があったが、上記の内容を理解していただき、協力をお願いする。

#### 《発生後の対応》

連絡を受けた後、すぐに自宅を訪問し、謝罪した上で、事の説明と今後の対策を伝える。

### 8. 地域住民とのふれあい

#### 《令和5年度 下半期》

- ・新型コロナウイルスの感染予防のため、実施なし。

### 9. たけんの行事、及び予定

#### 《令和5年度 下半期 施設内行事》

- ・敬老会 (9月18日)
- ・ドライブ (随時)
- ・クリスマス会 (12月23日)
- ・新年会 (1月20日) ⇒ コロナウイルスクラスターにより中止)
- ・節分 (2月3日)
- ・自治協まつり (3月3日) ⇒ 作品展示のみ

#### 《令和6年度 上半期 施設内行事》

- ・ドライブ (随時)
- ・七夕会 (7月7日)
- ・夏祭り (8月下旬 予定)
- ・敬老会 (9月16日 予定)



\* 令和6年度も、夏祭りを開催予定です。

\* 感染症の流行により、中止する場合があります。

## 《令和6年度 上半期 地域住民とのふれあい》

- ・地域のサークルの受け入れを検討していきます。
- ・保育園、幼稚園との交流の場を検討していきます。
- ・地域における会議も積極的に受け入れていきます。
- ・感染症の状況を見ながら、受け入れを検討していきます。

## 10. その他

### 《新型コロナウイルス等について》

#### 1. 介護職員のコロナウイルスワクチン希望接種

- ⇒ 令和5年12月26日 から 令和6年1月30日  
職員 29名接種

#### 2. 利用者様及び職員等の感染状況

- ⇒ 令和6年1月26日、利用者1名の感染確認あり。  
(家族からの連絡により確認) 療養期間：1/26～2/10
- ⇒ 令和6年1月27日、職員1名の感染確認あり。  
(感染確認後、13日間の療養あり) 療養期間：1/27～2/8
- ⇒ 令和6年2月5日、利用者3名の感染確認あり。  
(家族からの連絡により確認) 療養期間：2/5～2/26

#### 3. 事業所での感染状況

- ⇒ 令和5年9月26日より、特別養護老人ホームにて、職員2名、入所者1名の感染を確認。  
療養期間：9/26～10/7
- ⇒ 令和5年12月26日より、特別養護老人ホームにて、職員9名、入所者6名の感染を確認。(クラスター)  
療養期間：12/26～1/17 ※ 1月17日に全員完治確認。  
それ以降、事業所内での感染(クラスター)はなし。

#### 4. 予防策

- ⇒ 検温および症状の判断により、その場で受け入れを決定。
- ⇒ 受け入れ時に、ご家族への聞き取りを実施。
- ⇒ 症状がある方、罹患者は、抗原検査実施後、陰性確認を条件。

## 11. 意見交換（談話形式）について

- ・ご利用者様（要介護3 女性）
  - ⇒ 特になし。
- ・ご家族様（ご利用者様 要介護1 女性）
  - ⇒ 介護職員さんが行っていることはすごいことだと思う。頭が上がらない思いでいっぱいです。
- ・岳野町代表者（元岳野町町内会長）
  - ⇒ アルコールを飲んだ時に、顔が赤くなる人は、コロナの発症が遅い傾向にあり、感染に対して防御反応があるとの研究成果が出ているが、どうなんだろうか。（佐賀大学医学部）  
岳野町の堤の改修工事を行う予定にしている。行政が行う工事になるため、岳野町内会として意見を提示する予定。「たけんの」からも要望等があれば一緒に提示することは可能である。説明会の日程が決まれば、お知らせする。現在、測量をしている状況。
- ・民生委員（八の久保地区民生委員）
  - ⇒ 八の久保町内で、一人暮らしの高齢者が増えており、安否確認が大変である。民生委員をやっているとある程度の把握はできるが、どこまでの関与をしたらよいか迷うことがある。何かあったら、「たけんの」さんに相談することがあるかもしれない。
- ・知見を有する者（認知症対応型デイサービス「ここ・こ」管理者）
  - ⇒ 研修について、環境が整っているため、良い取り組みだと思う。
    - Q. 研修の費用は、どうなっているか？
    - A. 基本的に、事業所で全部みている。
    - Q. 事故が0件はすごいことだと思うが、どのような取り組みをしているのでしょうか？
    - A. なるべく一人にしないようにし、それぞれの行動把握をしっかりとしているため、ある程度の予測をしながらケアを行っている。その成果ではないでしょうか。

みなさまのご協力に心より感謝いたします。ありがとうございました。

次回開催日：令和6年9月26日（木） 13:30から